**自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール(令和６年度 はぎの里オアシス グループホーム)**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **№** | **タイトル** | **評価項目** | **自己評価** | **記述** | **運営推進会議で話しあった内容** | **外部評価** | **記述** |
| **Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営** | | | |  |  |  |  |
| 1 | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎年、グループホームの理念をあげ、事業計画と共に掲示し唱和を実践。 |  |  |  |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 感染症対策で直接的交流機会は少ないが、横田区行事を施設より見せていただく機会を持ち、職員は行事・美化作業に参加。 | 横田区（地域）と密接に交流を持つようと努められている。 |  |  |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 各委員様の意見を職員に伝達し、会議内や現場で生かせるよう  取り組んでいる。 | 居心地の良い環境、季節を感じていただける環境つくりを行い、ご利用者の過ごしやすい生活空間へとつなげる。 |  |  |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 密な連携には欠けるが、実情を伝え連携に努めている。 | 運営推進会議委員様としてご出席していただき事業所の様子、実情を伝えている。 |  |  |
| 5 | 身体拘束をしないケアの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 身体拘束廃止委員会を2ヶ月に1度開催し、年２回の研修で意識づけもできている。 |  | A．充分にできている  B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 委員会の設置、定期的な会議の開催や事業所内での研修をされている。今後も身体拘束についての正しい理解と意識付けを深めてほしい。 |
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 虐待防止の研修も取り入れ、防止に努めている。毎月虐待予防チェックリスト実施、提出とし意識付けに努めている。 |  | 1. 充分にできている   B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎月のチェックリストを実施し虐待防止への意識を感じる。  利用者の些細な言動にも注意しながら虐待防止につなげてほしい。 |
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 成年後見に関する研修を検討。 |  |  |  |
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入所時、改定時等には十分な説明を行い、同意を得ている。 |  |  |  |
| 9 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎年満足度調査アンケートを実施し会議内で情報共有、ご家族の意見にそえるよう活用している。 |  | 1. 充分にできている   B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | アンケートから利用者、家族から意見を聞き取り運営にいかしている。 |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 適宜面談や人事考課面談を設け、年2回の意向調査も行い、意見を反映させている。 |  |  |  |
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 職員の意見や実績等を管理者会議や事業部会議等で報告、必要な事項を検討して改善に努めている。  人事考課面談を実施し、各自の目標やそれに対する到達具合等話し合いながら向上心が持てるよう努めている。 |  | 1. 充分にできている   B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 職員の意見や思いがはっきりと言え、反映できる職場環境であるようお願いしたい。  職場環境の保護のためにハラスメント対策などされていますか？ |
| 12 | 職員を育てる取り組み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | インターネット動画配信研修の契約により、多種受講することでサービスにつなげている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | インターネット研修により多くの職員が研修を受けやすい環境にあると思われる。全員が研修を受講されていますか？ |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | コロナ禍になってから対面での交流機会は少ないが、オンラインを活用し連携を図っている。 |  |  |  |
| 14 | 本人と共に過ごし支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者の生活ペースに合わせ、一人ひとりの得意な家事・事柄を一緒に行いご利用者共同関係を築けるよう努めている。 |  |  |  |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご家族やご友人と手紙の交流・面会、電話で話す機会を持つなど思いを大切にできるよう支援している。  同施設特養への面会も実施。 | スライドで同施設特養ご利用者との談笑の様子をみせていただいた。  ご家族への電話の希望にも対応されている。 |  |  |
| **Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント** | | | |  |  |  |  |
| １６ | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者の生活背景等を聞き取るように努め、ご家族にも協力していただきながら一人ひとりにあった支援に努めている。 |  |  |  |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者とご家族の意向確認を行いながら、カンファレンスで十分に話し合い、計画を作成している。適時アセスメントを行いプランに反映。 | ご利用者の希望を聞き取り一人ひとりに応じた介護計画の作成・実施に努める。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎月計画を検討する会議を実施している。本人より家族の意見を優先した作成となっていないか？ |
| １８ | 個別の記録と実践への反映 | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎日のケース記録や職員間の申し送り・両ユニットでのノート等の活用により、確認・情報共有に努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 日々の記録を情報とし、検討する会議に活かされている。職員間での連携をしっかりとしていただきたい。 |
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 日頃の状況の把握に努め、ニーズ変更が生じた際には、その都度、柔軟に取り組めるよう努めている。 | ご家族への報告、相談をおこない、想いや意見を聞いた対応をお願いしたい。 |  |  |
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 感染予防もあり地域資源の活用には欠けているが、ご利用者のできる力を活かし安全に暮らせるよう努めている。 | 運営推進会議委員様と連携を取りながら地域資源の活用ができるように努める。 |  |  |
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者それぞれの、かかりつけ医に情報提供できるように努め、受診時に情報を持参していただくよう対応。健康管理ができるように努めている。 |  |  |  |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入院時には生活情報を提供し、病院関係者との連携に努め、スムーズな退院ができるよう努めている。入院中も病状把握に努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 必要に応じて医療との連携をとり、情報共有を行われている。  入院中状態の変化等があった際、病院から情報提供がありますか？ |
| ２３ | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご家族・かかりつけ医への報告を行い、状況に応じ、早い段階から受診に同席させていただくなど、ご家族と話し合う機会を設けている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 家族の意向確認など、必要に応じて共有する機会を設けている。  重度化・終末期になったがGHへ戻り生活したいとの相談等ありますか？ |
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 定期的な訓練は実施できていないため、今後研修の機会を設けたい。 |  |  |  |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 事業所内で年2回火災想定避難訓練と水害想定訓練を実施している。地域との協力体制が築けるように努めていきたい。 | 施設の防災計画を地域に伝え、意見交換する場を設けていく。 | A．充分にできている B．ほぼできている Ｃ．あまりできていない D．ほとんどできていない | 地域との交流もおこない訓練にも参加、また災害想定訓練を実施されている。 |
| **Ⅲ．その人らしい暮らしを続けるための日々の支援** | | | |  |  |  |  |
| 26 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | それぞれの生活歴や思いなどを尊重しその方らしい生活となるよう個別に対応している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者に合わせた居室の工夫などされている。 |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者の声を聴き、希望に添えるよう努めている。 |  |  |  |
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 季節に合わせ、行事を行う際にはご利用者の意見を取り入れながら提供している。  準備や片付けも共に実施している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 定期的に、季節を感じられる食事を提供されている。 |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 一人ひとりに応じた食事量、食事形態、バランスを考え提供している。  　毎月一回特養の管理栄養士に報告・相談、助言を得る機会を設けている。 |  |  |  |
| 30 | 口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 歯ブラシ・口腔用ウエッティ・スポンジブラシなどご利用者の口腔状態にあったケアをしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 一人ひとりにあった口腔ケアを実施し、肺炎予防・感染症予防をされている。食事前の口腔ケアはおこなわれていますか？ |
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | それぞれの排泄パターンを把握し、失敗が減るように職員間で統一したケアの実施に努めている。便秘の方のケアにも工夫し取り組んでいる。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 職員間の情報共有も必要になると思われる。研修会などを実施しケア向上に努めている。 |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者の状況に応じ、午前・午後とも入浴できる機会を設け、同性介助を希望されるご利用者にも対応。気持ちよく入れるよう努めている。 |  |  |  |
| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者の状況を把握し、日中も適宜休息を取り入れている。 |  |  |  |
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者毎の薬情報を職員が確認できるようにし、症状の変化にも気付けるよう努めている。  適時病院・薬局に確認、相談を行っている。 |  | Ａ．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 誤薬についての報告もありますが、居宅療養管理指導など対策も講じられている。職員の連携や対応策の徹底をお願いしたい。 |
| 35 | 役割、楽しみごとの支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 一人ひとりの個性や状態に合わせた役割を介護計画に取り入れ、楽しみ・気分転換ができるように努めている。 | ご利用者の状態に応じた、張り合いや楽しみにつながる支援を進めてほしい。 |  |  |
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 感染症予防に伴い、外出の機会は減少したが、季節を感じていただけるよう、お花見、散歩を実施し、住まれていた地域もドライブできるように努めた。 | ドライブ外出は楽しみの一つとして継続してほしい。 |  |  |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 現在、ご利用者は金銭の所持はされていないが、必要物品があればご家族と連携のもと職員が購入している。 |  |  |  |
| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご家族や友人に手紙・電話ができる支援をしている。また、個人で携帯電話を所持されている方もある。 |  |  |  |
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 共有のリビングや空間はご利用者の状況に応じ、配置を適時変更している。また季節を感じていただけるよう、四季折々の飾りも工夫している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | リビングで過ごされている様子をスライドで見ることが出来、季節を意識した工夫がされている。 |
| **Ⅳ．本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）** | | | |  |  |  |  |
| 40 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者の声を聴き、意向にできるだけ応えている。 |  |  |  |
| 41 | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者やご家族から聴き取った生活歴や習慣、趣味等を把握し、職員間で共有する事でケアにつながるよう努めている。 |  |  |  |
| 42 | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 健康面等、自ら訴えられることも限られているため、毎日の健康管理、異常の早期発見に努め、適切なケアや医療が受けられるよう努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 日々の体調の変化を早期発見できるよう努めている。 |
| 43 | 生活の継続性 | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 日中は、リビング・居室、両ユニット間への行き来も自由にされ、就寝時間も日々その方に応じた対応ができるように努めている。 |  |  |  |
| 44 | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 自宅と変わらない環境で極力過ごしていただけるよう、家具やなじみの物を含め、入所時に持参していただくようにしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者が生活しやすい、過ごしやすいよう配慮されている。 |
| 45 | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 感染症対策として外出の制限をしており、施設内での行事や周囲と接触を避けた散歩等で代替しているが十分とは言えない。 | 感染症対策として外出は控えておられるが散歩等、可能な限り外出を検討してほしい。 |  |  |
| 46 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者の状況を見極め、カンファレンス等を通じ職員間で情報の把握に努め、生活の中での役割や楽しみが担っていただけるよう努めている。 |  |  |  |
| 47 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者が趣味に取り組める時間つくりや、ご利用者同士の会話も大切にできるよう、環境作りも含め適宜職員が支援している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 季節に応じた活動もおこない、利用者が生きがいをもって生活できるよう努めている。 |
| 48 | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 感染予防のため交流は控えており出来ていない。 | 感染症対策の上、可能な限り外出できるよう検討してほしい。 |  |  |
| 49 | 総合 | 本人は、このGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご利用者一人ひとりの思いに沿いながらGHでの役割を担っていただき、職員と親しみを持った関係を築くよう努めることで不安のない生活の場・居場所となるよう支援している。 | ご利用者が安心した生活であるように支援に努めてほしい。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者が安心して生活できるように関わりを持ち、楽しく過ごされている様子がわかりました。  環境面での工夫などもされていると思いました。 |